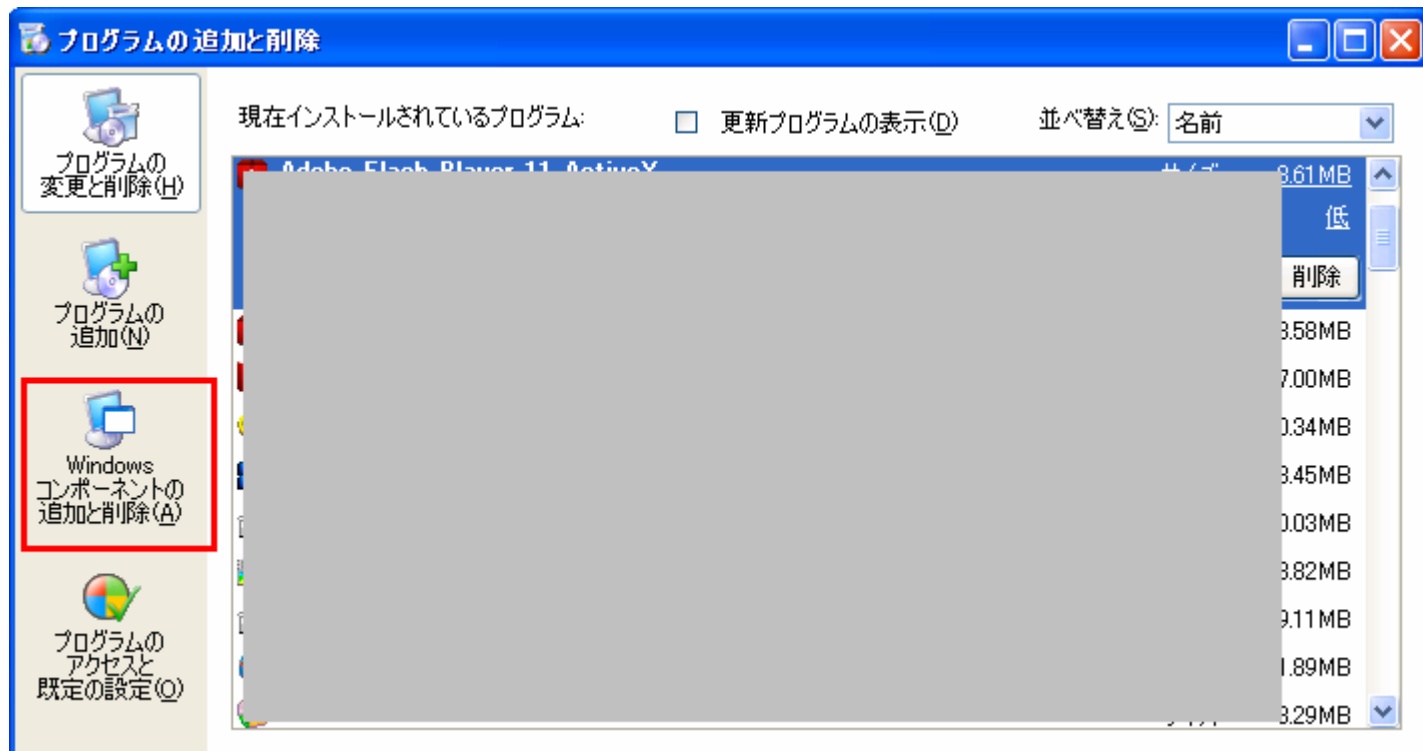


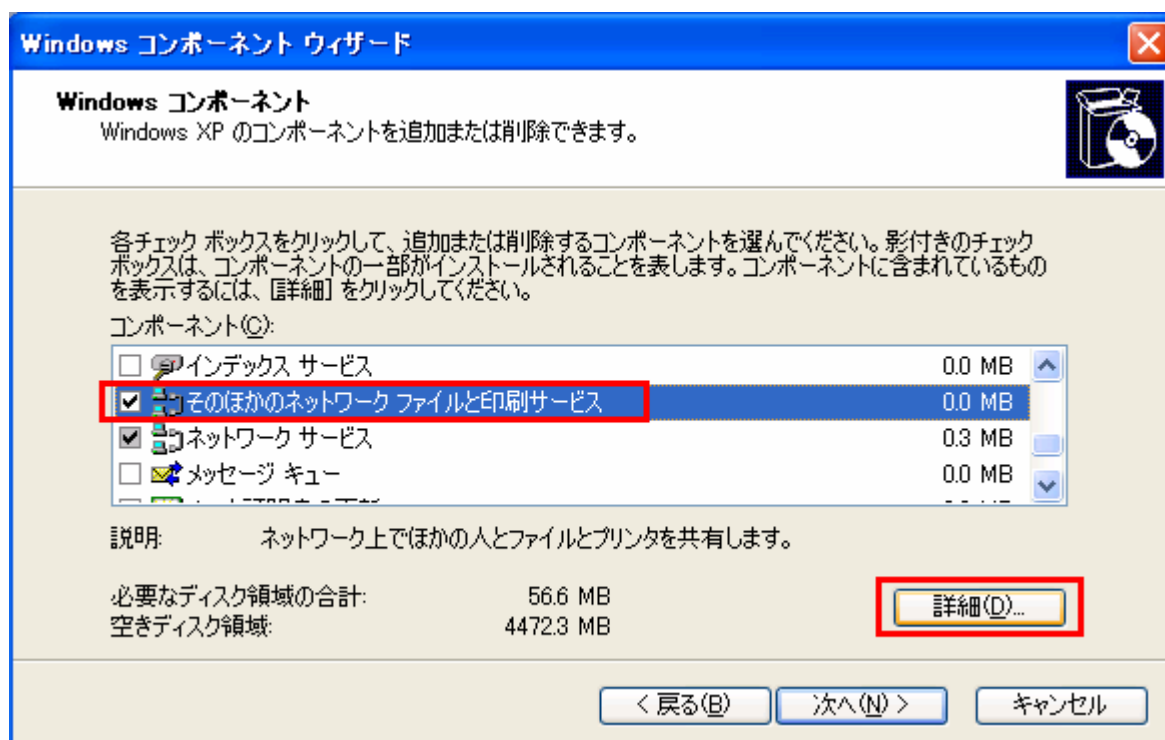
[UNIX 用印刷サービスの LPR ポートの導入ガイド (Windows 2000/XP 用)]

第1章 UNIX 用印刷サービスの LPR ポートの導入

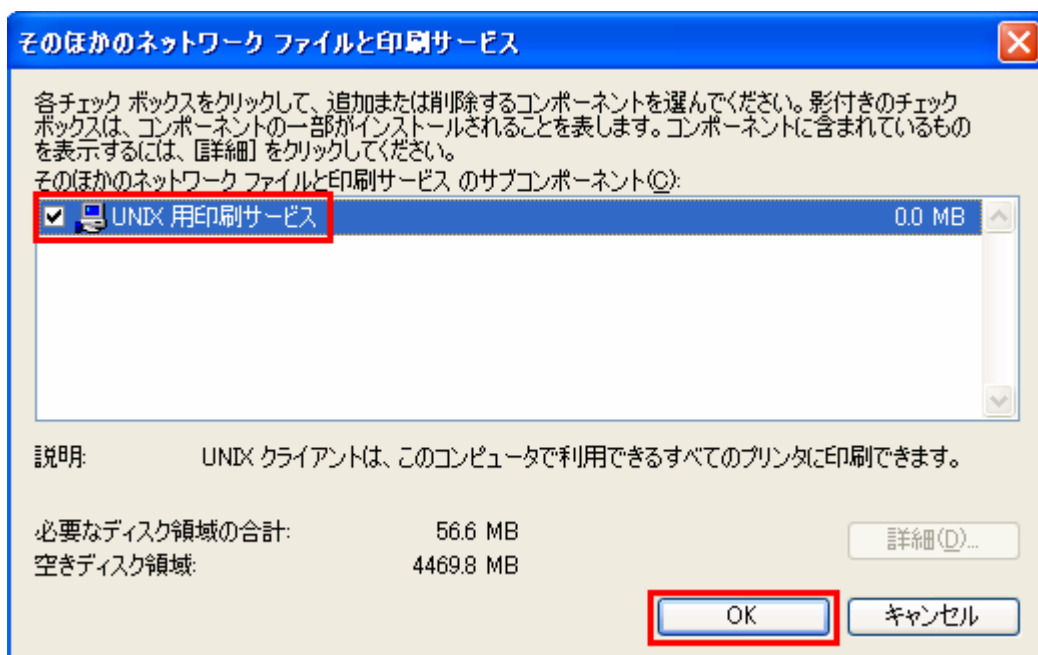
- 1-1. Windows 2000/XP 上で、「スタート」から「コントロールパネル」を開き、「プログラムの追加と削除」を開きます。
- 1-2. 「Windows コンポーネントの追加と削除」をクリックし、「Windows コンポーネントウィザード」を開きます。



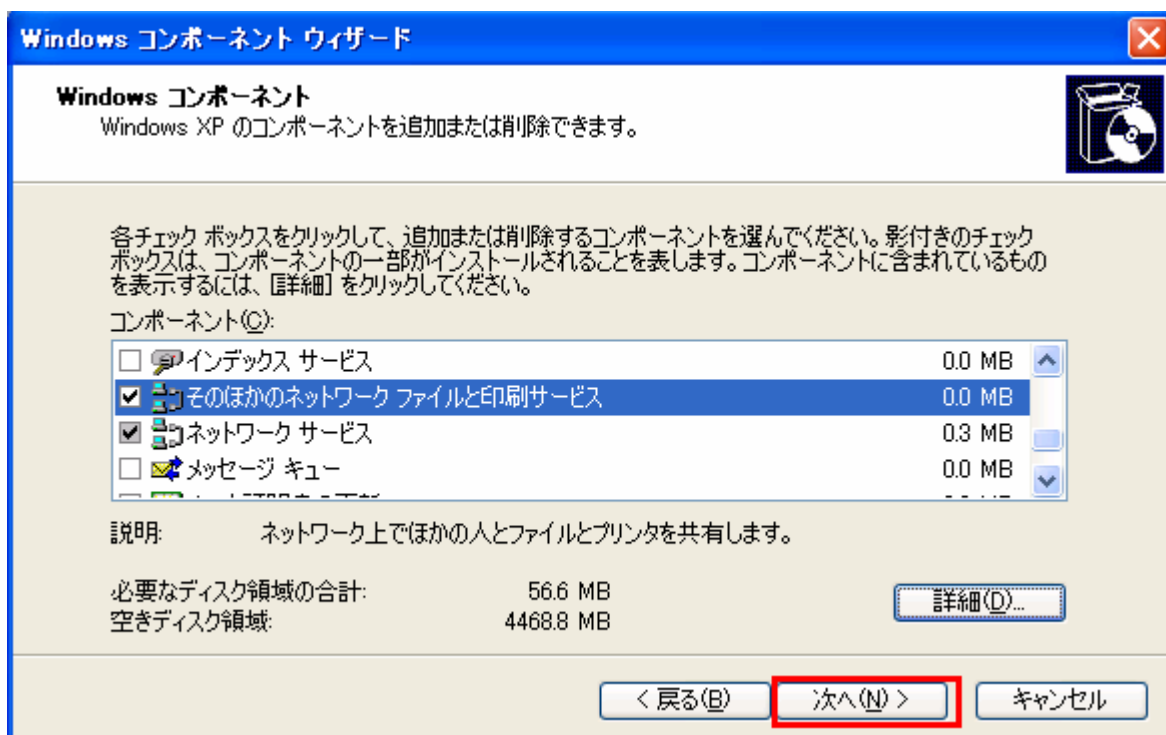
- 1-3. 「Windows コンポーネントウィザード」が表示されたら、リストの中から「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」にチェックを入れて、「詳細」をクリックします。



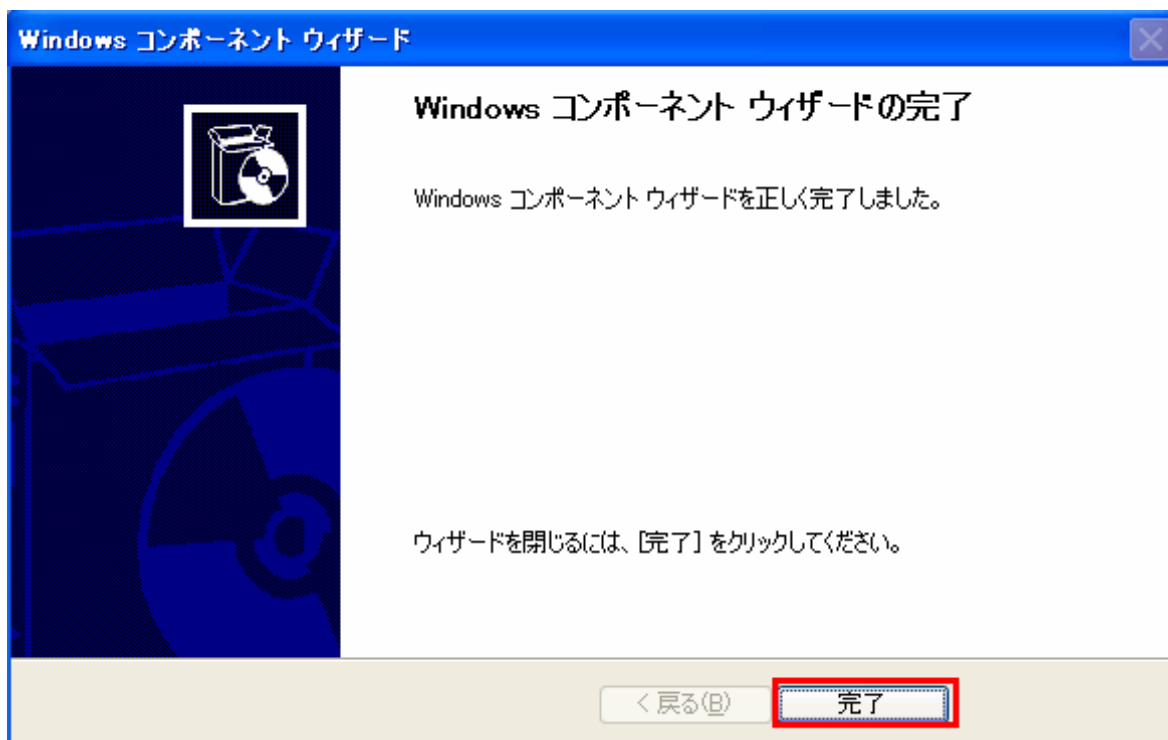
1-4. 「UNIX 用印刷サービス」にチェックを入れて「OK」をクリックします。



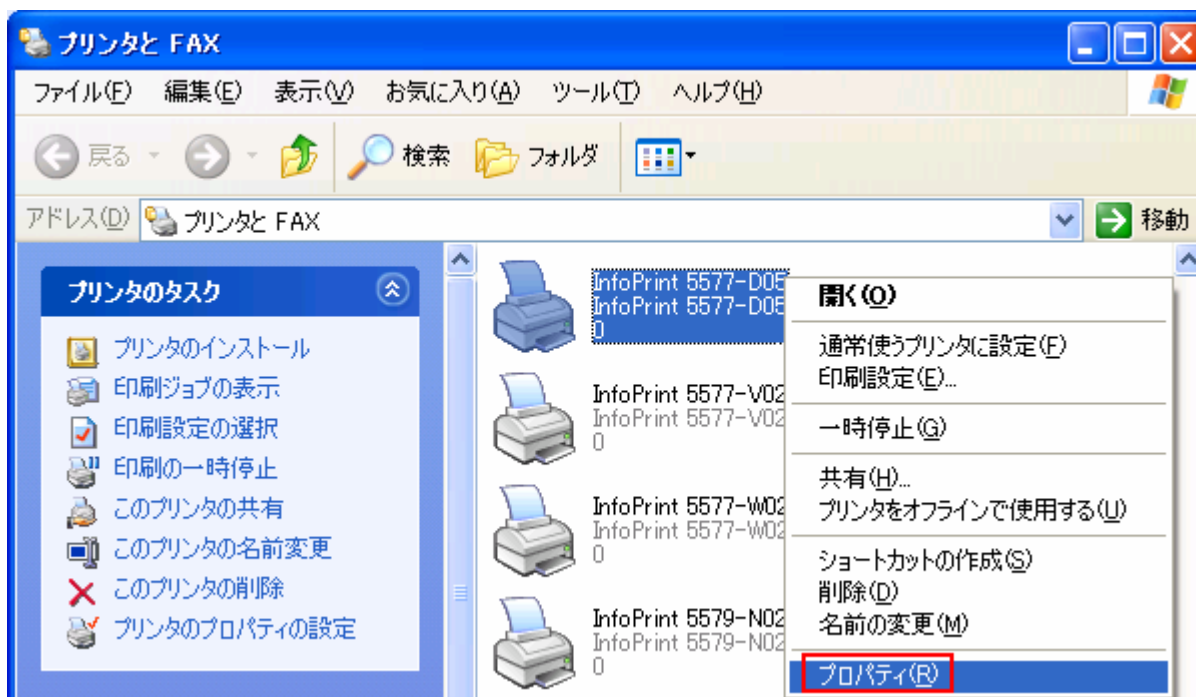
1-5. Windows コンポーネントウィザードの画面に戻るので、「次へ」をクリックします。



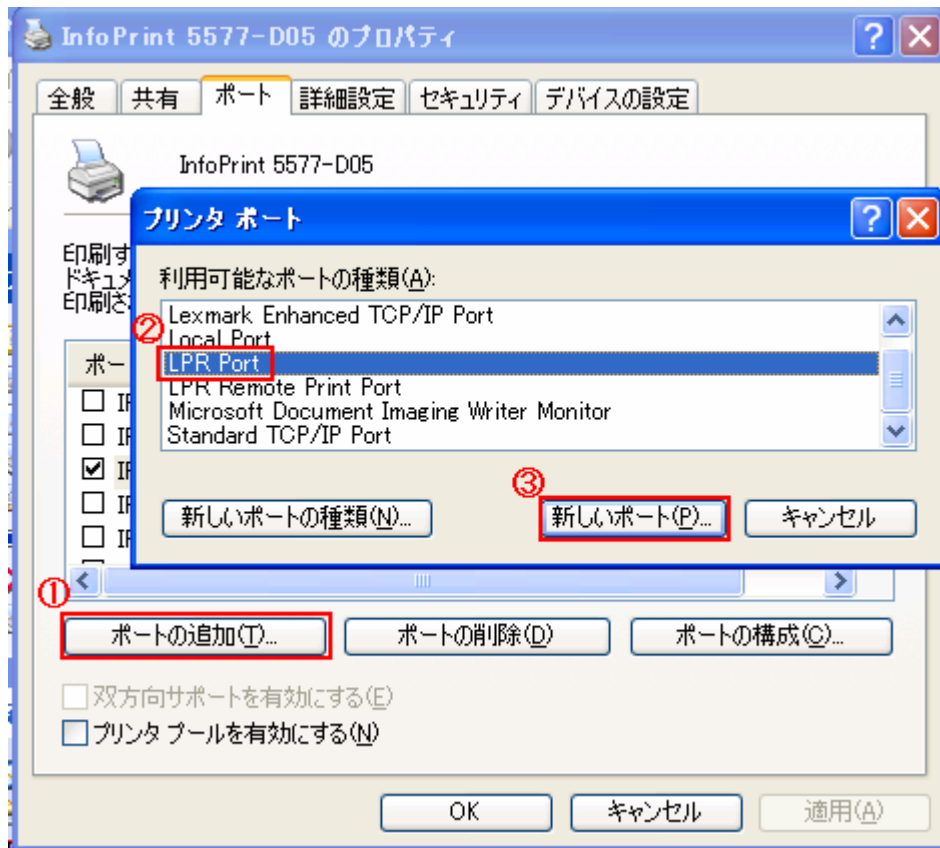
1-6. 正常に終了すると「Windows コンポーネントウィザードの完了」が表示されます。「完了」をクリックします。



1-7. 「スタート」から「プリンタと FAX」を開き、LPR ポートに変更するプリンターのドライバーで右クリックし、「プロパティ」を開きます。

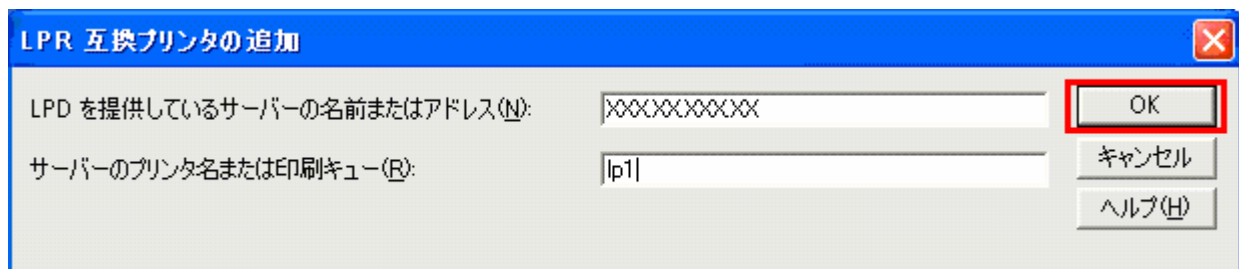


- 1-8. 「ポート」タブを開き、「ポートの追加」をクリックすると、下記の画面のように「利用可能なポートの種類」に [LPR Port] が追加されていますので選択し、「新しいポート」をクリックします。



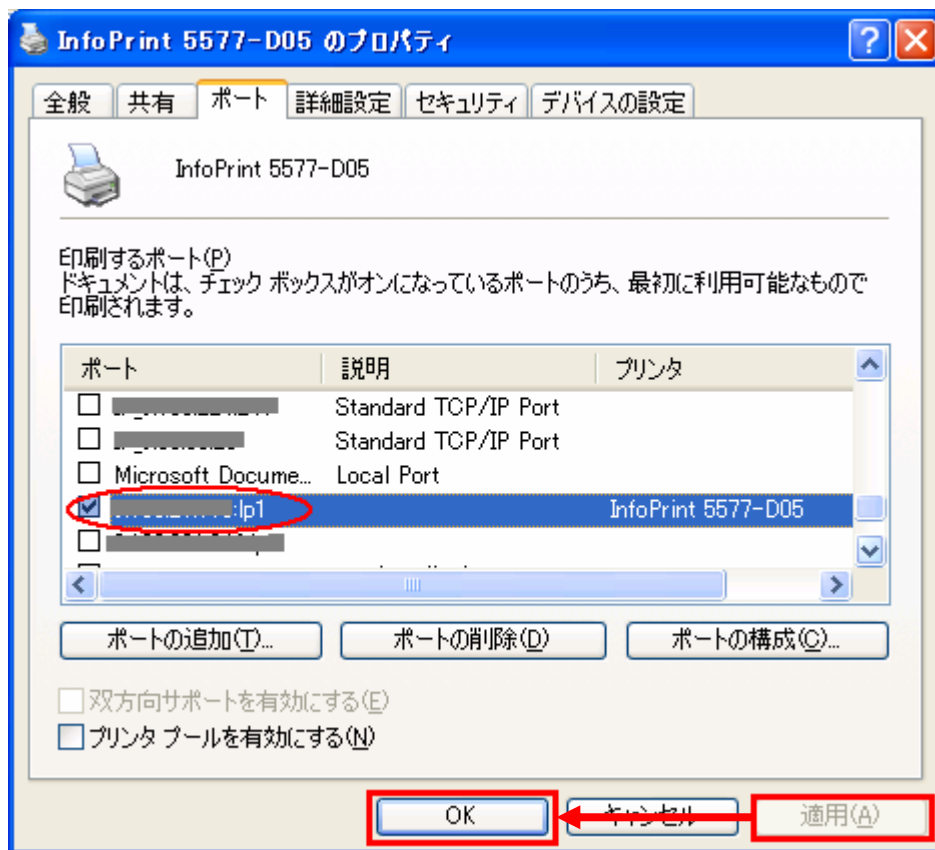
- 1-9. 「LPR 互換プリンタの追加」画面が表示されますので、プリンターの IP アドレスとキュー名を記入し、「OK」をクリックします。キュー名はプリンターの内蔵 LAN カードによって決まります。5400 シリーズと 5577 シリーズの場合は lp1、5400 エミュレーターII の場合 pr1 (5577 モード) になります。

[キュー名について >](#)



※プリンタポートの画面が残っているので「閉じる」をクリックしてください。

1-10. プロパティ画面に戻るので、「適用」ボタンをクリックし、「OK」で閉じてください。以上で操作は完了です。



[Memo]

UNIX 用印刷サービスの LPR ポートの場合、タイムアウト値のデフォルトは「300 秒（5 分）」となっていますので、そのままでも繰り返し印刷の発生は回避できると思われます。しかし、お客様のネットワーク環境や、印刷データのサイズによって 300 秒よりも更に大きな値に変更する必要がある場合には、レジストリを編集して LPR ポートのタイムアウト値を変更します。その場合には、次の「第 2 章」にお進みください。

[Memo]

UNIX 用印刷サービスの LPR ポートの場合、11 個を越える複数ジョブ(12 個目のジョブ)の印刷が遅れるという現象が発生する場合があります。これは、Windows NT/2000/XP において、LPR で利用できるポート数に制限があるためです。レジストリ編集で、ポート数の制限をなくし無制限に設定することで回避が可能です。その場合には、第 3 章へお進みください。

第2章 レジストリ編集でのタイムアウト値の設定

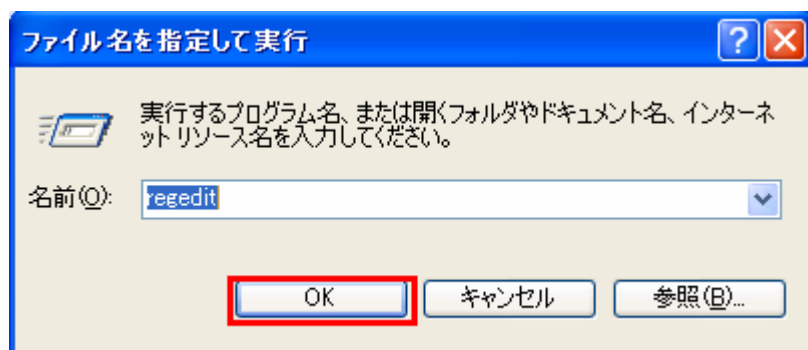
UNIX用印刷サービスのLPRポートの場合、タイムアウト値のデフォルトは「300秒(5分)」となっていますので、そのままでも繰り返し印刷の発生は回避できると思われます。しかし、お客様のネットワーク環境や、印刷データのサイズによって300秒よりも更に大きな値に変更する必要があるが出てきた場合には、レジストリを編集してLPRポートのタイムアウト値を変更することが可能です。下記に手順をご案内いたします。

※レジストリの編集はWindowsへの大きな影響を与えることになる可能性がありますので、十分慎重に行なってください。万が一問題が発生したとしても当社は一切の責任を負いません。

- 2-1. 「アクセサリ」の中から「コマンド プロンプト」を選択し、下記画面のように「net stop spooler」と入力して「Print Spooler サービス」を停止させます。



- 2-2. 「スタート」→「ファイル名を指定して実行」欄に「regedit」と入力して「OK」をクリックします。

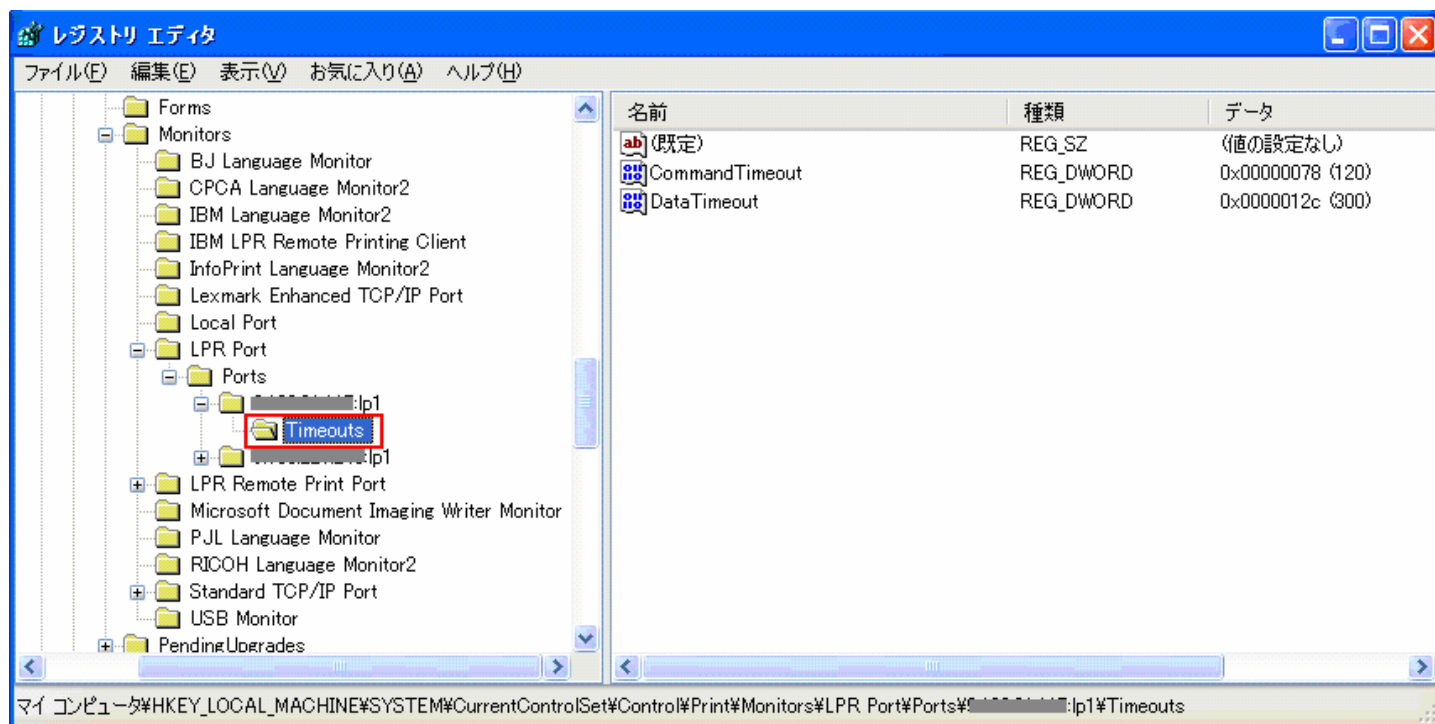


2-3. 下記画面のようなレジストリ エディタが起動したら、

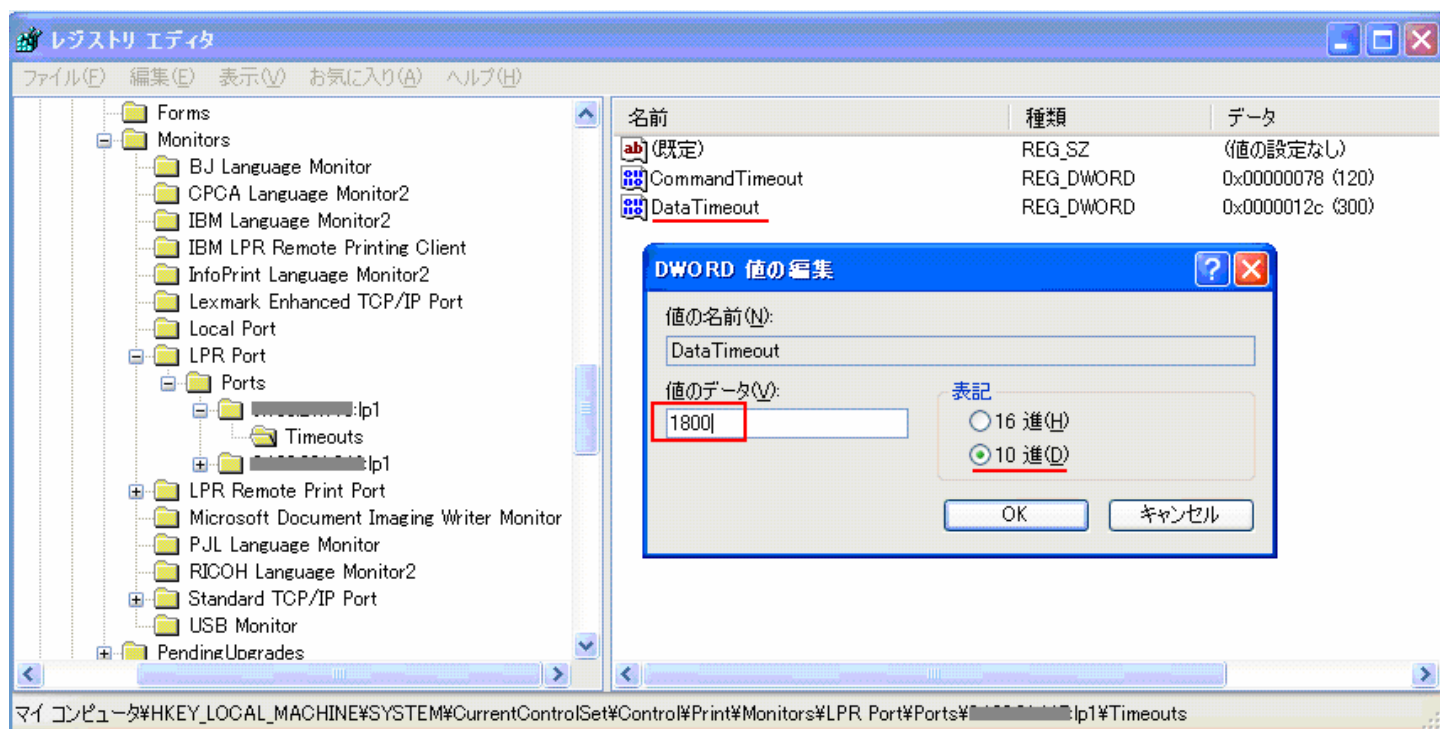
「¥¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Control¥Print¥Monitors¥LPR Port¥Ports」の下にできた LPR ポートの IP アドレス下の「Timeouts」をクリックします。

※「ControlSet001」や「ControlSet002」と間違えないようにご注意ください。

※画面下のパスの表示を確認しながら慎重に操作を行ってください。



2-4. DataTimeout の「データ」が(300)となっているのは、300 秒という意味です。DataTimeout をダブルクリックして表示される下記の「DWORD 値の編集」画面において、「表記」の「10 進数」をチェックします。そして「値のデータ」欄に設定したいタイムアウト値を「秒単位」で記入して「OK」します。(下記画面は 30 分に変更した例です。) なお、値を大きくすることが悪影響を与えることはありません。

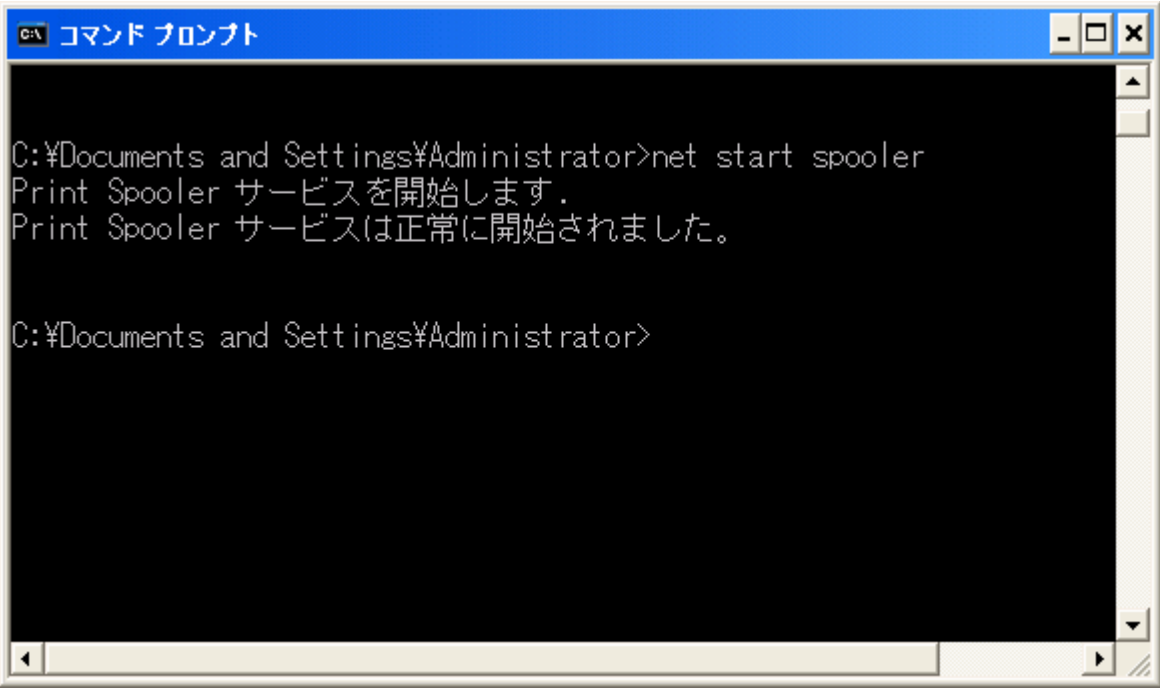


《参考》レジストリ編集でのタイムアウト値はどれくらいに設定するか？

タイムアウト値に制限はございませんので大きい数値(例えば 6000 秒など)に設定いただいても問題はありません。また、5577-xxx インパクトプリンターなどでは、印字速度は必ずしも一定ではなく、印字ヘッドの温度上昇時に保護機能が働き、印字ヘッドが一定温度に達すると温度が下がるまで処理スピードを遅くする機能があります。印字ヘッドを一定時間停止しても一定温度以下にならない場合待ち時間をさらに長くします。一定温度以下になると通常の印刷に戻ります。大量印刷する場合や長時間または印字密度の高い印刷を連続して行なうと、印字ヘッドが高温になり故障の原因となるため、このような機能が働きます。

お客様環境に合わせて、余裕を持った値で設定してください。

- 2-5. レジストリ エディタを終了させて、「2-1」と同様の手順でコマンドプロンプトに「net start spooler」と入力します。「Print Spooler サービス」の開始が確認できたら終了です。



```
C:\Documents and Settings\Administrator>net start spooler
Print Spooler サービスを開始します。
Print Spooler サービスは正常に開始されました。

C:\Documents and Settings\Administrator>
```

[Memo]

UNIX 用印刷サービスの LPR ポートの場合、11 個を越える複数ジョブ(12 個目のジョブ)の印刷が遅れるという現象が発生する場合があります。これは、Windows NT/2000/XP において、LPR で利用できるポート数に制限があるためです。レジストリ編集で、ポート数の制限をなくし無制限に設定することで回避が可能です。その場合には、第 3 章へお進みください。

第3章 レジストリ編集でポート数の制限をなくすための設定

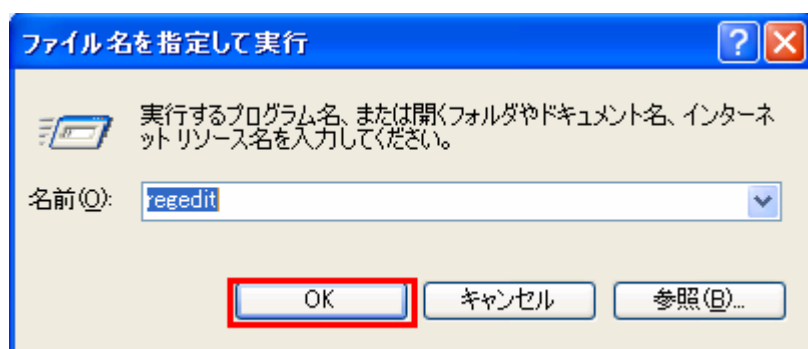
UNIX 用印刷サービスの LPR ポートの場合、11 個を越える複数ジョブ(12 個目のジョブ)の印刷が遅れるという現象が発生する場合があります。これは、Windows NT/2000/XP において、LPR で利用できるポート数に制限があるためです。レジストリ編集でポート数の制限をなくし無制限に設定することで回避が可能です。下記に手順をご案内いたします。

※レジストリの編集は Windows への大きな影響を与えることになる可能性がありますので、十分慎重に行なってください。万が一問題が発生したとしても当社は一切の責任を負いません。

3-1. 「アクセサリ」の中から「コマンド プロンプト」を選択し、下記画面のように「net stop spooler」と入力して「Print Spooler サービス」を停止させます。

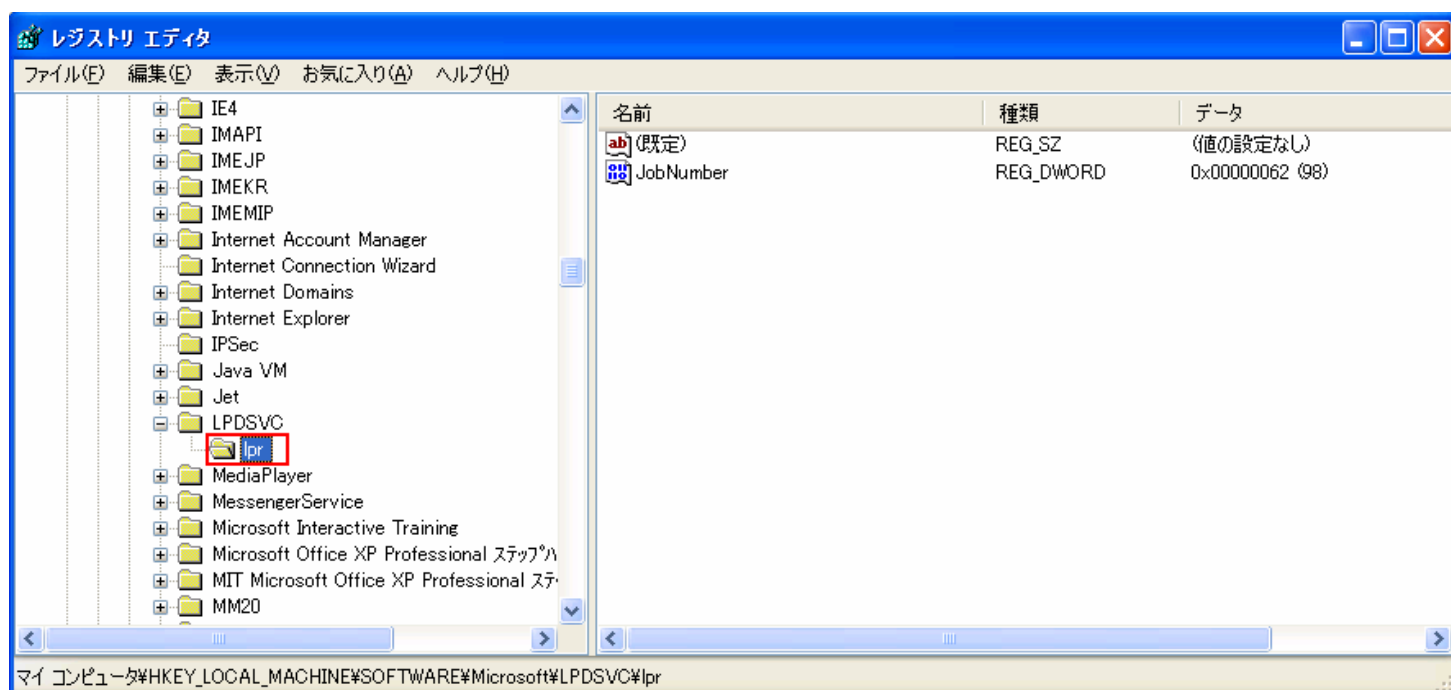


3-2. 「スタート」→「ファイル名を指定して実行」欄に「regedit」と入力して「OK」をクリックします。

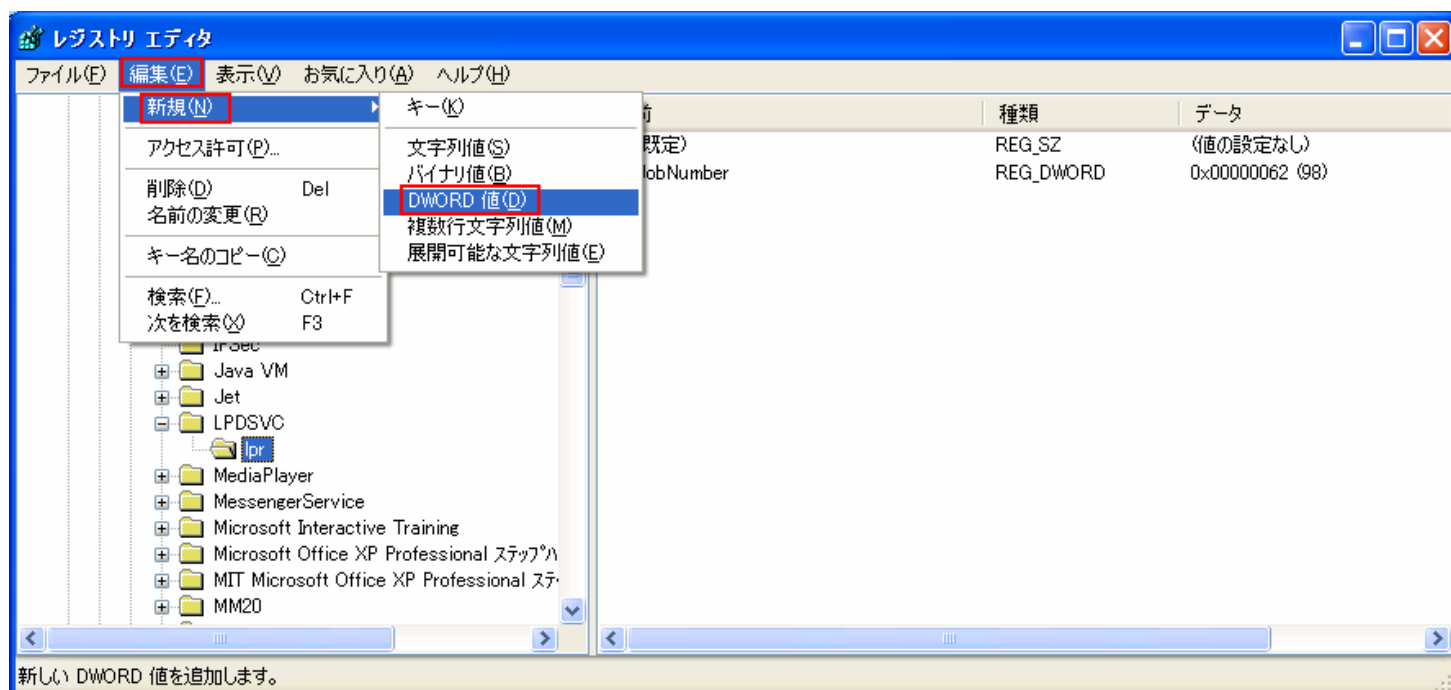


- 3-3. 下記画面のようなレジストリ エディタが起動したら、
「¥¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥LPDSVC¥lpr」を選択します。

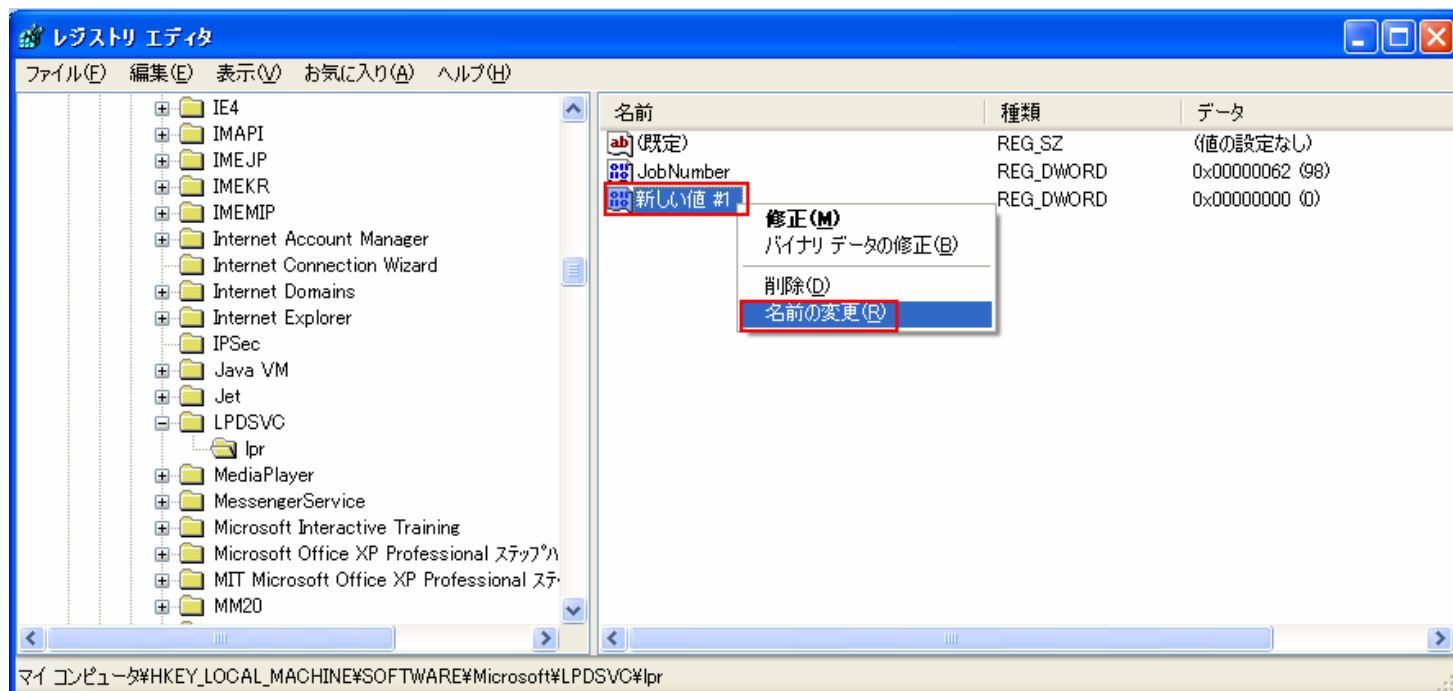
※画面下のパスの表示を確認しながら慎重に操作を行ってください。



- 3-4. 「lpr」キーの中に、第 1 章で LPR ポートとして設定した IP アドレスの値が存在する場合は、そのエントリをダブルクリックします(手順 3-6 へお進みください)。IP アドレスの値が存在しない場合は、メニューから[編集] → [新規] → [DWORD 値] をクリックします(手順 3-5 へお進みください)。

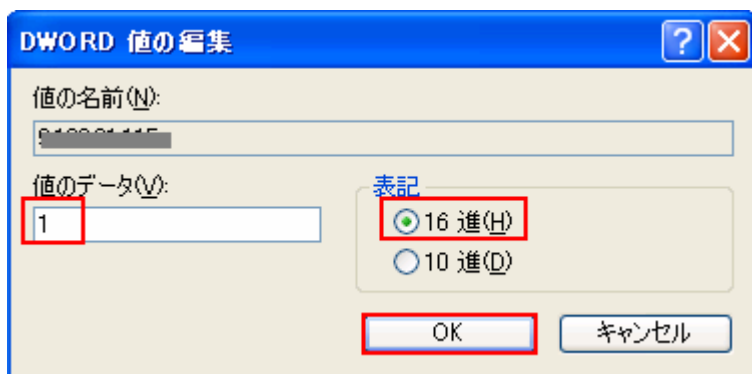


3-5. 「新しい値 #1」の上で右クリックをして「名前の変更」を選択します。第 1 章で LPR ポートとして設定した IP アドレスを入力します。



3-6. IP アドレスの値のエントリをダブルクリックして開きます。「DWORD 値の編集」画面が開きますので、以下の情報を入力し、「OK」をクリックします。

- ・ 値の名前 : ※IP アドレスが表示されています
- ・ 値のデータ: 1
- ・ 表記 : 16 進 (バイナリ)

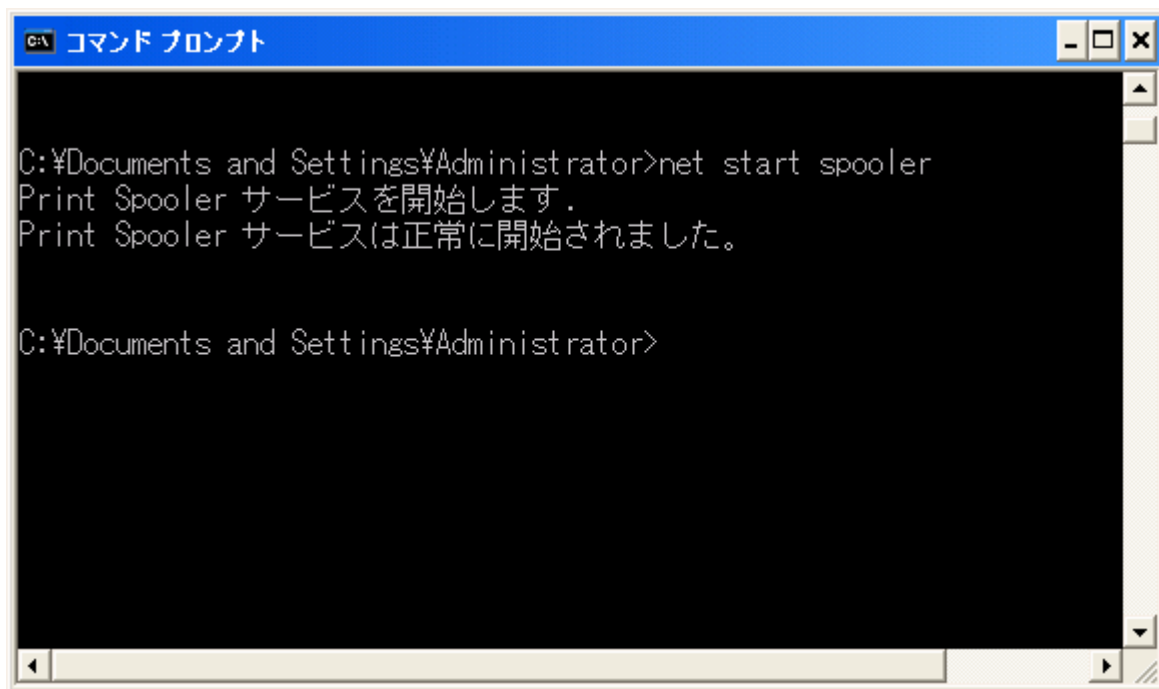


※ 値のデータは、デフォルトでは「0」になっていますが、ポート数の制限をなくすために「1」に設定します。マイクロソフト様では、ポート721～731(11個のポート)を使用する場合は「0」、ポート1024以降の任意のポートを使用する場合は「1」を設定するとしています。

《参考》 LPR で利用できるポート数に制限があるため、Windows のレジストリを変更することにより修正可能であることについては、下記マイクロソフト様のホームページでご紹介されています。

[サポート技術情報 文書番号:179156 Windows NT 4.0 SP3 以降で更新された TCP/IP 印刷オプション](#)

- 3-7. レジストリ エディタを終了させて、「3-1」と同様の手順でコマンドプロンプトに「net start spooler」と入力します。「Print Spooler サービス」の開始が確認できたら終了です。



```
C:\>コマンド プロンプト

C:¥Documents and Settings¥Administrator>net start spooler
Print Spooler サービスを開始します。
Print Spooler サービスは正常に開始されました。

C:¥Documents and Settings¥Administrator>
```